

ステュアート

メアリー!

二人の国王が争えば、憎しみで世の中は二つに割れ、
復讐の神々がのさばるようになる。
これが呪わしい国王の運命。

Maria Stuart

Das ist das Fluchgeschick der Könige,
Daß sie, entzweit, die Welt in Haß zerreißen,
Und jeder Zwietracht Furien entfesseln.

清流劇場2017年10月公演

メアリー・ステュアート

□原作：フリードリヒ・シラー

Text: Friedrich Schiller

□構成・演出：田中孝弥

Beitragung & Regie: Akiyuki Tanaka

□翻訳：岩淵達治

Übersetzung: Tatsuji Iwahuchi

□ドラマトウルク：柏木貴久子

Dramaturgie: Kikuko Kashiwagi

□出演：林英世・西田政彦（遊気舎）

上田泰三（MousePiece-tree）・高口真吾

阿部達雄・竹田朋子（演劇集団よるずや）

倉増哲州（南森町クラスホッパーズ）

オオサワシンヤ

□音楽・演奏：仙波宏文

□特別協力：森和雄・大野亜希

●公演日程：2017年

10月19日（木）19時

10月20日（金）19時

10月21日（土）15時

（終演後、アフタートークがあります）

出演者はウェブで公表します。

10月22日（日）15時

※日本語による上演です。ドイツ語の字幕はありません。
ohne deutschen Untertitel

●入場料金：日時指定・自由席

前売券4,000円

当日券4,300円

ペアチケット7,600円

U-22券2,500円

（22歳以下の方を対象。要・証明書提示）

シニア券3,800円

（65歳以上の方を対象。要・証明書提示）

ペアチケット・U-22券・シニア券は、
前売発売のみとなります。

※開演1時間前より整理券を発行、開場は開演の
30分前です。

※小学生以下のお客様はご入場になれません。
※作品上演中のご入場は制限させていただく
場合がございます。

※会場内での飲食喫煙・写真撮影は禁止です。

★当日券のお客様は、開演10分前からの
ご入場となります。

★当日精算券のお客様は、あらかじめお
名前とご来場日・人数を劇団宛（info
@seiryu-theater.jp）にお知らせくだ
さい。ご連絡がない場合は、開演10分
前からのご入場となります。

16世紀の実在の人物、スコットランドの女王メアリー・ステュアートとイング
ランドの女王エリザベスをモチーフに書いたシラーの歴史劇を上演します。
この作品は、メアリーが処刑される最期の日々を、濃密な数日間構成した
悲劇です。しかし、ノンフィクションのドラマではありません。

日本でも歴史に素材をとりつつ、一部フィクションを取り入れて、より魅力的
な世界を書く作家さんがいらっしゃいますよね。シラーという作家も同様に、
歴史を素材にした演劇、つまり、完全なオリジナルではなく、ある一定の枠組
み（制約）の中で、フィクションを交えつつ書いた作品がこの『メアリー・ス
テュアート』です。

ですから、史実にはないキャラクターを一部登場させ、史実にはない人間関
係も組み込まれています。いわば、フィクションとノンフィクションが混ぜ合
わさったハイブリッドな演劇と言えます。この混ぜ合わせの塩梅が絶妙で
す。たとえば、この作品でよく言われる《見せ場》の一つに、物語中盤に配置
されているメアリーとエリザベスの両女王が対決するシーンがあります。し
かしこれも、実際の歴史では二人は出会わなかったようです。史実にはない
この女王対決は、誇りと嫉妬が渦巻き、激しい人間の感情が発露します。一
見、「魚売りのおかみさんのケンカ」にも見える、この自然な感情の発露も、
《生きにくい世の中》をより良く《生きる》ためにシラーが考え出した手立で
あったのかも知れません。

シラーは子供の頃から優秀だったため、故郷の領主オイゲン公の命により、
本人の意志とは異なり、厳しい学校に入れられ、軍医になることを強いら
れました。そして、密かに書いた戯曲『群盗』が評判になっても、「権力に対して
反抗的だ」という理由で、書く行為も禁じられたようです。シラーは生涯にわ
たって《自由》を求めています。若い頃は《身体的な自由》を。やがて、《精
神的な自由》を。

シラー成熟期に書かれたこの物語はメアリーの死とエリザベスの孤独で幕
を閉じますが、このハイブリッドな歴史悲劇は《人間の真実》に迫り、生きて
いく上で不可欠な《精神的な自由》を描き、作家自身もこの作品を通して《よ
り良く生きる》ための支えにしようとしたようにボクには思えます。今からボ
ク自身も上演が楽しみです。

——田中孝弥



あらすじ
スコットランド女王メアリー・ステュア
ートは、夫・ダーンリー王殺害を問われ、従
姉妹にあたるイングランド女王エリザベス
のもとへ逃れた。ところが、エリザベスより
も正統な王位請求権を持つとされるメア
リーは、直ちに幽閉される。エリザベスの安
泰を願う議会は「エリザベス女王暗殺計
画」にメアリーが関与したとして、一方的
な裁判を行い、死刑を宣告する。しかし、死
刑執行命令書への署名を求められたエリザ
ベスは、血縁者殺しの汚名を避けたい思い
から署名をためらう。やがて、メアリーは
レスター伯の計らいでエリザベスとの対面
を許されるが、両女王の誇り・嫉妬・敵対
心が露呈し、二人は決裂する。メアリーの
恩赦の道は閉ざされる。エリザベスは政治
的な理由ではなく、メアリーとの対面によ
って、自尊心を傷つけられたため、死刑

執行命令書に署名する。メアリーは「女王
暗殺計画」への関与という不当な罪による
処刑を、自身が若い頃に犯した罪（夫・ダー
ンリー王殺害）の罰として受け止め、死に
赴く。処刑の後、この「女王暗殺計画」にメ
アリーが関与していなかったことが判明す
る。寵臣にも去られたエリザベスは、移り
気な家臣や国民が、やがて向けるであろう
自身への非難の眼差しを予感しながら、毅然
と立ち尽くす。

●チケット取扱い：

清流劇場 WEB：http://seiryu-theater.jp
FAX：06-6429-8387

※観劇のご予約は、ウェブサイト内の「ご予約フォーム」にて、
お名前とご来場日・枚数等をご入力ください。

当日、受付にて代金とお引き替えにご入場いただけます。

※お客様が日時指定をされない場合は、
開演10分前からのご入場となります。

※FAXでのご予約も受け付けております。

※アイホールは電話でのご予約のみ。
072-782-2000（受付時間9時～22時・火曜日休館）

●お問い合わせ：

清流劇場 E-Mail：info@seiryu-theater.jp

清流劇場ウェブサイトでは、過去の作品のダイジェスト映像や
舞台写真を公開しております。是非、ご覧ください。

メンバー募集

清流劇場の活動に興味のある方、俳優・スタッフに興味のある方は、
劇団まで、一度ご連絡下さい

Maria Stuart

フリードリヒ・シラー（1759～1805）

Friedrich Schiller

ドイツの詩人・劇作家。南ドイツのヴュルテンベルク公国領、ネッカー河畔の小さな
町マルバハの生まれ。領主カール・オイゲン公に強制されてカール学院（軍人
官吏養成学校）で法律、医学を学ぶ。卒業後はシュトゥットガルトの連隊付き医官と
なる。18世紀後半の文学革新運動「疾風怒涛Sturm und Drang」の影響を受けて、
在学中に書いた処女戯曲『群盗』がマンハイムで初演（1782）され、大成功を収める。
のち故郷を離れてドイツ各地を放浪。歴史研究やカント哲学・美学の研究を経て、
ゲーテと並ぶドイツ古典主義文学の代表者となった。1799年にヴァイマルに定
住。1805年、長年患っていた肺の病により死去。作品に『群盗』、『たくらみと恋』、『ド
ン・カルロス』、『ヴァレンシュタイン』三部作、『オルレアンの少女』、『ウィルヘルム
・テル』、評論『素朴文学と情感文学について』、詩『歓喜に寄す』（ベートーヴェンの交
響曲第九番）などがあり、自由を求める不屈の精神が描かれている。

会場：AI・HALL 伊丹市立演劇ホール



〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-4-1 TEL:072-782-2000
WEB:http://www.aihall.com/

●JR宝塚線（福知山線）伊丹駅下車、西側スグ。
●阪急伊丹線（塚口駅より乗り換え）伊丹駅下車、東へ徒歩7分。

STAFF

舞台監督：K-Fluss 舞台美術：内山勉 舞台美術アシスタント：新井真紀
照明：岩村原太 照明アシスタント：塩見結莉耶 照明オペ：木内ひとみ
音響：上野智也（映夢咲） 衣裳：植田昇明（kasane） 小道具：濱口美也子
写真：古都栄二（佑テス・大阪） ビデオ：朝WAVIC WEB・制作協力：飯村登史佳
宣伝美術：（映cursor（カーソル：岡田ゆうや）
ビジュアルヘアメイク（フレイヤー表面）：KOMAKI（kasane）
協力：一心寺シアター倶楽・ボズアトール・座・九条・南ウオーターマインド
朝ライターズ・カンパニー・朝映夢プロ・イズム・丹下和彦・市川明・津田保夫・堀内立誓
佐々木治己・川口典成・嶋田邦雄・山下智子・森岡慶介・居原田晃司
制作：水朋 企画：清流劇場